

キャラクター名
霧守 凧(キリカミ ナギ)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	剣士(格闘家)	カヴァー	FHイリーガル
	ハヌマーン					
オプション			年齢	25	性別	男
覚醒	感染	衝動	殺戮	初期侵食率	32	%
出自	名家の生まれ	経験	屈辱	邂逅	奇跡	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	34
肉体	2	1	0	3		6	行動値	6
感覚	2		0			2	(非装備時)	6
精神	2		0			2	戦闘移動	11
社会	2		0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	4		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
聖剣の王者	白兵	17r+26		15		
居合斬り	白兵	10r+25		15		
疾風	白兵	17r+40		15		
風神烈破	白兵	22r+45		15		100%時

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
使用人	
パワースource: ビサイド	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
遺産所持者	P	N		
霧守 風奈	P 憧憬	N 劣等感		
風の聖剣	P 執着	N 不安		
雅也	P	N		
シュン	P	N		
マック	P	N		
タカハシ	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
援護の風	7	2	オート	視界	単体	自動		
効果:	判定ダイス+LV個、ラウンド1回							
ウィンドブレス	5	2	オート	視界	単体	自動		
効果:	↑の直前に使用、達成値+[LV×3]							
リミットリリース	1	6	オート	至近	自身	自動	100	
効果:	C値-1(下限値5)							
コンセントレイト	3	2	メジャー	-	-	-		
効果:	C値-LV(下限値7)							
居合	7	3	メジャー/リアクション	-	-	-		
効果:	組み合わせた判定の達成値+(LV×2)							
獅子奮迅	3	4	メジャー	武器	範囲(選択)	対決		
効果:	組み合わせた白兵の範囲変更 シナリオLV回							
マシラの如く	5	5	メジャー	-	単体	対決	80	
効果:	攻撃力+(LV×10) シナリオ1回							
リフレックス	3	2	リアクション	至近	自身	-		
効果:	C値-LV(下限値7)							
切り払い	1	1	リアクション	至近	自身	対決		
効果:	白兵でドッジ可							
軽功	★							
効果:								
蝙蝠の耳	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

平安時代から続く退魔の家系である霧守家の長男
 生まれた時にオーヴァード適正が無い事が発覚、それ故に「凧」と名付けられる
 それでも妹が、風奈が生まれるまではまだ良かった・・・
 妹は生まれながらにして高いオーヴァード適正を示し、刺え宝剣「童子切安綱」に見初められた
 それからの日々は地獄ではなかったが、無だった
 気が付けば部屋はなく、食事すら出されず、その存在の一切を無視された
 妹はそれでも気に掛けてきたが、どうしても心を開く事が出来なかった
 彼女がその後家族に怒られてるのを見て余計意固地になっていった
 だから、彼は一人で己の剣技をひたすらに究めていく、誰に教わる事なく霧守の剣を打倒する為
 そうして、何時しか家を出て一人で修行に励んでる時に彼女に・・・「風の聖剣」に出会う事で、彼女と融合する事で初めてオーヴァードとしての力を手に入れた
 しかし、その力も生来の適正の低さ故か「風の聖剣」と融合していなければ使えず、それが彼のコンプレックスを激しく刺激している
 経緯はどうあれ力を手に入れた彼は力の使い方とさらなる猛者を求めて家の関係で知っていたFHの門を叩きイリーガルとして戦列に参加した
 それからはその鬼の如き剣技を恐れ、敬う人々から「風の聖剣」と呼ばれる